

＜2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿＞

生命を支える農業生産法人として、高品質かつ安全な食をサステナブルに供給する。
有事にも対応可能な飼料自給率の向上と持続可能な農の実現のために、地域の連携を進めると共にイノベーションを活用する。

＜SDGsに関する重点的な取組み及び指標＞

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	耕作放棄地を借り、飼料用の子実用とうもろこしを自社栽培、飼料自給率アップ、有事の飼料確保、地産地消、コストダウンにつなげる。	栽培延べ面積 2023年 3～4ha 2024年 8ha 2026年 10h
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	熊本県下の小学校の職場見学、中学校のナイストライを始め大学、高校専門学校からのインターンシップや職場見学体験を積極的に受け入れ学びの場を提供する。	2024年 アポロンの会、シュークリーム作りの会112回、城南中ナイストライ、豊田小学校社会見学等 2026年 現状の取組と別で宿泊型インターンシップ実施1回
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	大麦、小麦、飼料米など鶏の飼料用について自家配合を行っているが、更に県内農業者の飼料、作物の購入と鶏糞販売を増やして循環型農業のモデルを目指す。	2023年 大麦16t 2024年 大麦21t 飼料米57t 21h 2026年 大麦24t 飼料米60t 25h

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

＜パートナーシップ＞

安心安全な食を通して地域貢献度No.1の企業を目指す。地元自治体や市民団体と共に社内外のパートナーシップとコミュニケーションを積極的に図り、働きがい改革を進める。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

＜SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況＞

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	ボランティア活動の方へたまごの提供。	2020年1020個 2023年1600個
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	たまごの提供と併せてお米の提供で美味しいたまごかけごはんを提供。たまごが不足する時期などもありお米の寄附で対応など行いました。	2023年400個
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	貧困家庭への支援を早期スタートする為子供食堂「夢食堂どんぐりの森」をオープン	2023年スタート予定を前倒しで2021年12月1日オープン。週3回の14時～16時の活動ですが、利用者の要望に寄り添い日程や時間帯を増やす予定です。
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	飲食よりお弁当の需要がほとんどでして、冬休みや夏休みは学校へ無料お弁当の案内を行い定期的ご利用をいただいています。公式HPやQRコードで子どもが利用しやすいチラシを作成しました。	2023年 お弁当利用114食 イベント参加でケーキやかき氷提供303食
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済		
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。
・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績**を数値を用いて記載してください。